

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年8月8日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	竹原市	代表者名	今榮 敏彦
担当者部署	総務企画部	連絡先電話番号	0846-22-7729
担当者役職		担当者氏名	
住所	725-8666 広島県竹原市中央5丁目1番35号		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	原田 智
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	定型業務調査リストを基に、竹原市の業務状況について現状をご相談させていただき、コメントしていただいた。 ・統合型GISについて ・固定資産台帳のデータベース化 といった、様々なシステム導入事例をご教示いただいた。 業務調査リストにおいて、システムを導入して業務効率化していくメリット・デメリットについて、知ることができた。 今後、導入すべきシステムについて選定するための有益な情報を得ることができた。
アドバイザーへの要望事項	今後も、システム導入についてメール等でご支援いただければと思っています。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年8月1日	10時00分	17時15分	75	360
3-2. 派遣場所	会場名	竹原市役所	最寄駅	竹原駅	
	所在地	竹原市中央5丁目1番35号			
	最寄駅からの交通手段	徒歩5分			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	竹原市職員	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	業務効率化にあたり、効率化したい業務及び定型作業について調査を実施し、担当者へのヒアリング作業をおこなっているが、効率化に向けた一連の方向性について、明確に決まっていない。調査結果について今後どのように実行に移すかということが課題である。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	本市で集約した業務効率化リストの内容に基づいて、方向性や効果についてアドバイザーから助言を受ける。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	「口座引き落としのデータの伝送化」など本市で抽出した業務効率化リストの内容について概要を説明させて頂いた。それぞれの内容について詳細にご助言いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	今後の方向性をアドバイザーとともに思案していったため、システム導入を積極的に行う姿勢、予算化や業者との費用交渉の中で、ある程度割り切ってしまうことも業務効率化には必要である。業務効率化に向けた調査内容についてのアドバイスにより、ある程度の方向性が見えた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 業務調査リストの中から、RPAやシステム導入することで業務効率化が可能なのか不明瞭な点が多かった。アドバイザーから調査リスト全般に対して詳細にアドバイスを頂いた。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	次回は業務効率化のための具体的な方法について助言を頂く。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講演・セミナーを行っていない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力力で上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日

2019年8月8日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	竹原市	代表者名	今榮 敏彦
担当者部署	総務企画部	連絡先電話番号	0846-22-7729
担当者役職	主事	担当者氏名	荒川 達也
住所	725-8666 広島県竹原市中央5丁目1番35号		

#### 1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	原田 智
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	京都府庁においても電子決裁システムを既に導入している。不必要な決裁押印を除外することで責任ある役職の職員に決裁区分を絞って文書回覧や起案文書の決裁スピード促進を図っている。 こうした円滑な事業執行に役立つ事例をはじめ、業務改善に有用な情報の中から、竹原市に適した内容をご提案いただいた。
アドバイザーへの要望事項	

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2019年8月2日	9時40分	15時00分	60	260
3-2. 派遣場所	会場名	竹原市役所		最寄駅	竹原駅
	所在地	竹原市中央5丁目1番35号			
	最寄駅からの交通手段	徒歩5分			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	竹原市職員	4 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	業務効率化に向けて具体的に取り組むべき業務とその取り組み方法について整理する ICT化を実施するにあたって、必要な経費、導入方法などを洗い出し、効果が見込める業務を選定し、予算や実施体制を明確化していく必要がある。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	システム導入に必要な予算、実施体制を明確化する。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	京都府庁及び市内市町の様々な事例を基にご提言頂いた。特に統合型GIS、電子決裁についてアドバイスを受けた。システム導入にはトップのかじ取りが大切であり、それに紐づいた組織体制を整理し、原課との協力体制をとることが不可欠であると学んだ。 システム導入の前に原課を交えた視察を行うことについてご助言いただき、視察先についても情報提供を頂くことが出来た。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	業務効率化を行うためには、組織体制の改善という方向性が整理された。 原課とともに事にへ取り組むための準備を始めていき、執行事業に関する情報部門のサポート、リーダーによる事業全体の取り纏めが必要であると学んだ。 新プロジェクトを立ち上げることも一つの方法であるというアドバイスを頂いた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	アドバイザーから副市長へ業務効率化の組織体制について説明して頂いたことにより、今後の業務効率化に向けて理解が深まった。情報部門として、新たなシステム導入を検討していく志向が高まった。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	業務効率化への取り組みに関し、担当課への説明が、持ち越しになった。 8月23日の支援内容について整理する。 視察先についても状況整理の上、改めて相談する形となった。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講演・セミナーを行っていない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

